

令和3年度 九戸村教育行政方針

(九戸村教育委員会 経営計画 アクションプラン)

《九戸村教育目標》

- 1 自ら考え 学び続ける人
- 1 他を尊重し 思いやりのある人
- 1 心身ともに健康で たくましい人
- 1 奉仕の心をもち 自ら働く人
- 1 自然と文化を愛する 心豊かな人

教育行政基本方針

児童生徒及びすべての村民に良質で心豊かな学びの機会を提供できるよう、学校・家庭
地域・各関係機関が連携し、以下四点の方針の下、教育行政を積極的に推進します。

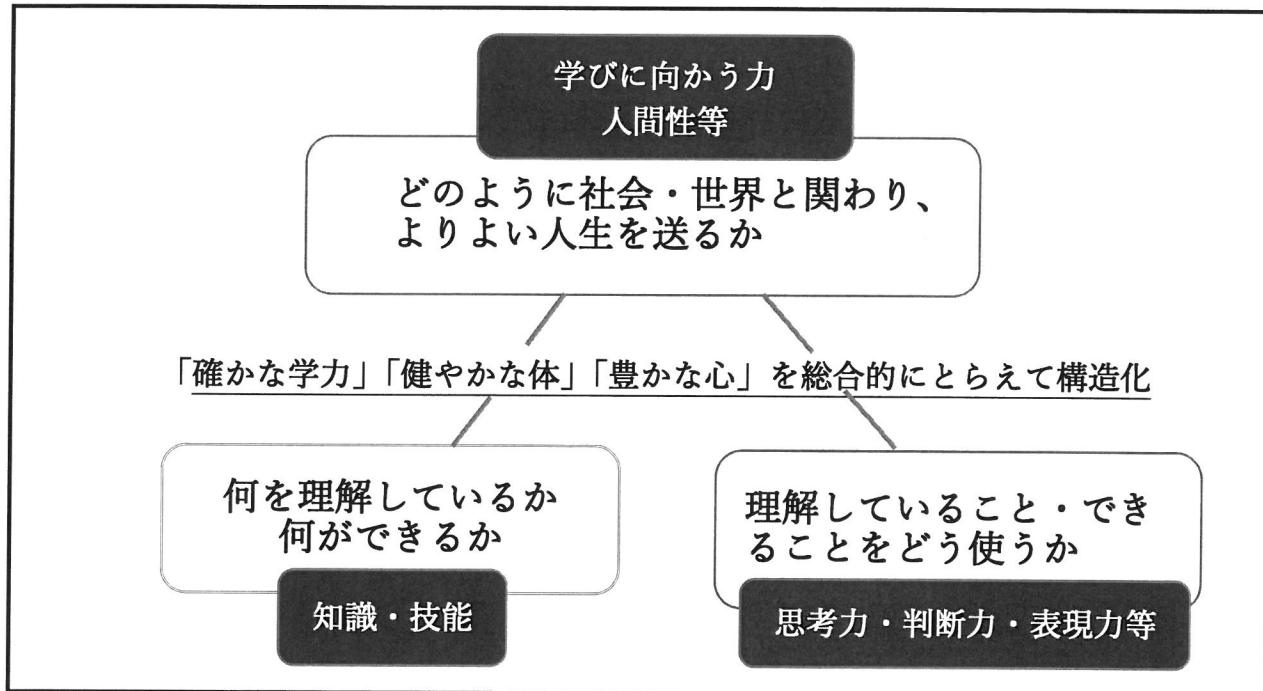
1. 九戸村教育目標に基づき、目指すべき具体的な児童生徒を育成するため、育むべき資質
能力の獲得に向けたアクションプランを着実に実行します。
2. 少子高齢化にあっても、持続可能で良質な教育環境を学校教育、社会教育において実現
するよう努めます。
3. 文化・芸術活動の振興、充実を図り、継承します。
4. 教育行政を通じて新総合発展計画実現に貢献します。

九戸村教育委員会では、「新学習指導要領」及び「第3次九戸村総合発展計画」の基本
目標2「楽しく子どもを育て、健康で安心して暮らせる村」と同3「心豊かな村民を育む
教育・文化の充実」に基づき少子化が進む本村において、村の未来を担う人材の育成に努
めます。コミュニティスクールを核として、コロナ禍により加速した少子化に対応するた
め、早急に村民主導による持続可能で良質な教育環境整備に取り組みます。また社会教育
においては、村民生活の質的向上と誇るべき文化の継承に向け地域の様々な教育機関や団
体等と連携して取り組みます。

九戸村教育委員会としては、学校教育と社会教育を通じて九戸村の発展に寄与すべく、
強力かつ具体的に取り組みます。

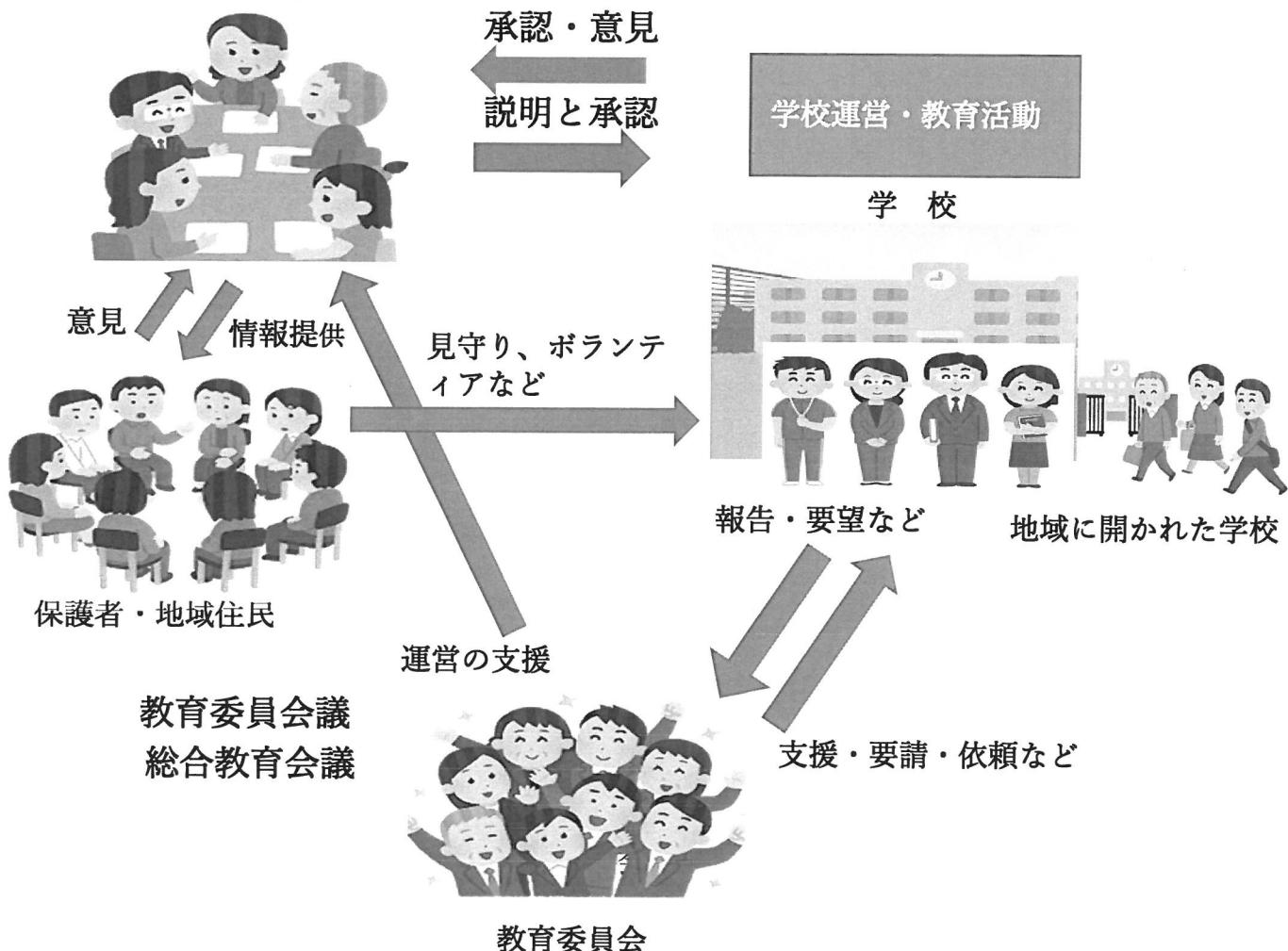
I 学校教育

新学習指導要領による育成すべき資質・能力の三つの柱



1 コミュニティスクールを核とした教育体系（イメージ）

学校運営協議会



2 九戸村教育委員会の理念

九戸村教育委員会が目指す児童生徒について

郷土に誇りを持ち、変化の見通せない未来においても確固として生き抜くことができ、かつ九戸村の持続的な発展に寄与する人間の育成

九戸村の児童生徒が育むべき資質能力

(1) 心豊かでたくましい人間力

- ①相手の話を聞き、自分の考えや意見を述べることができる
- ②相手の立場になって考えたり思ったりすることができる
- ③課題や困難を解決、克服しようとすることができる
- ④挑戦する意思と行動力を持っている
- ⑤周囲の人と協力して取り組むことができる
- ⑥郷土に誇りを持ち、積極的に外部の人間と交わることができる

(2) 主体的に学習できる勉強力

- ①何事にも「考える」ことを土台にすることができる
- ②自ら進んで学習に取り組むことができる=「学ぶ姿勢」が確立している

3 九戸村教育委員会教育施策（アクションプラン）

アクションプラン 1 ~自ら学ぶ力を育む教育~

(1) 心豊かでたくましい人間力

- ①ナインズデイや九曜塾、寺子屋等で児童の交流を図る
 - ・全地区でまんべんなく実施
 - ・活動内容を検証し、効果を高める
- ②地域活動への積極的な参加を支援する
 - ・広報活動の強化
- ③それぞれの学校が企画する学校行事や研修行事を支援する
 - ・広報活動や予算措置等

(2) 主体的に学習できる勉強力

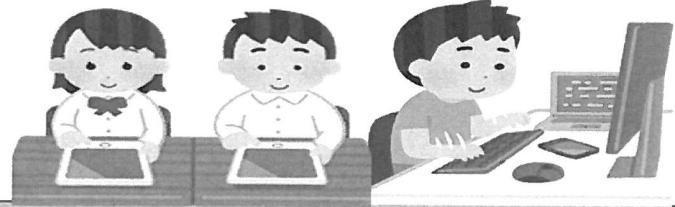
- ①教員の指導力の向上（授業、複式学級指導、ICTを利用した指導など）
 - ・「Find! アクティブラーナー」の導入
 - ・教務、研究主任会議の定期的な実施
 - ・複式学級指導の研究、研修
 - ・教員向け ICT を利用した授業の研修会の実施
- ②外部団体（塾、大学等）と連携した支援
 - ・公営塾プランニングドアーズ（株）や盛岡大学等の学生による寺子屋学習会などの学習支援

- ・教育実習生の受入れ、スマイルサポート事業などの実施
- ③保護者への啓発（PTAと連携した学習会や講演会、家庭学習の在り方など）
- ④定期的な学習時間調査の実施と分析及び学力調査の分析と対策
- ⑤九戸村学力向上推進協議会を軸とした小中高学力向上推進事業への関与

アクションプラン 2 ~持続可能で良質な教育環境の整備~

①住民主導による小学校の統合に向けて
幅広い層（子育て世代 若者 地域等）を対象としたナインズミーティングII（教育懇談会）の実施、講演会、アンケート等を持続可能で良質な教育環境整備の案に反映させ、令和4年度内の方針決定を目指す。

②ICT活用に向けた環境の整備
教員、児童生徒がICT機器を有効に活用できるようにするために、必要なハード（電子黒板や専用アプリなど）の整備と研修等の充実に努める。



アクションプラン 3 ~特別支援教育の充実に向けて~

一人の児童生徒も取り残すことなく、個に応じた教育を提供する

- ①修学支援の充実
「九戸村サポートファイル」を整備し、関係機関と連携し支援体制を整備する。
- ②通常学級及び特別支援学級への支援
特別支援員を配置し、学校と協力して児童生徒一人ひとりのケアに努める。

アクションプラン 4 ~連携教育の充実に向けて~

幼保小中高連携教育により、九戸村全体の教育力を高める

- ①村内幼稚園、保育園の連携を促進し、充実した幼児教育を実現する。
- ②幼保小接続研修会を実施し、アプローチ・スタートカリキュラムを作成する。
- ③小中高連携事業を推進し、段差のない円滑な指導と12年間を見通した指導の一助とする。

アクションプラン 5 ~様々な教育課題に向けて~

学校教育を取り巻く様々な課題について、学校現場と連携を密にして対応していく

◆新型コロナウイルス対策

- ・各校での感染防止に向けた取組みの継続
- ・教育委員会による情報の提供
- ・発生時のシミュレーションに基づくマニュアルの作成



◆いじめ・不登校対策

- ・「九戸村いじめ防止対策基本方針」に基づく、いじめの早期発見・対応、未然防止
- ・定期的な「いじめ調査」と組織体制の確立

〈不適応対策〉

- ・スクールカウンセラー、適応指導員の配置
- ・対人関係能力、学級経営力の育成
- ・専門家も交えたケース会議の活用

〈その他〉

- ・家庭との連携強化、いじめ」「不登校」に対する保護者向け勉強会の実施



◆情報モラル向上

- ・児童生徒、保護者向けの講演会等の実施
- ・児童会、生徒会による自発的な取組み



◆薬物乱用防止教室

- ・児童生徒、保護者向けの講演会等の実施

◆特別支援教育の充実

- ・専門家による教員、保護者向けの講演会等の実施
- ・教員、保護者向け研修、相談会の実施

◆防災・復興教育

- ・各校での取り組みと安全マニュアルの作成
- ・学校との連絡体制の確立



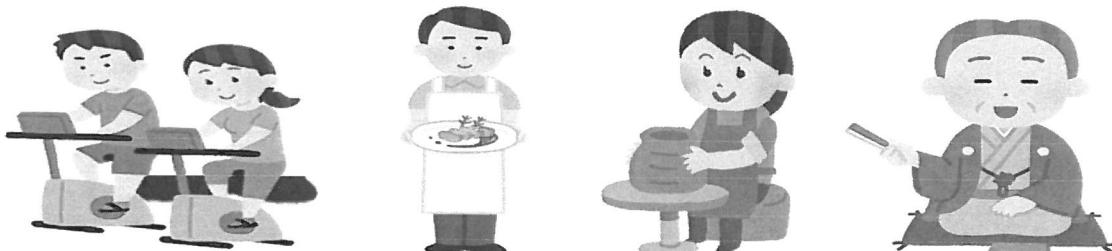
II 社会教育

アクションプラン 6 ~全世代を通じた学習活動の充実~

村民すべてに生涯にわたって良質な学びの場を提供することによって、生活の質的向上と本村に住むことの満足度向上に資する

(1) 学び処ないんずカフェの新設

従来の女性教室、生涯学習アカデミー、公民館学級、九曜塾を学び処ナインズカフェとして統合、内容・対象・時間帯・募集方法などを全面的に見直し充実を図る。



(2) 九曜塾のブラッシュアップ

- ①これまでの郷土学習に加え学校での学習に直結した内容（プログラミングやロボット製作など）を取り入れる。

アクションプラン 7 ~史跡・伝統芸能の保存、継承~

(1) 黒山の昔穴遺跡についての啓発

- ①児童生徒及び村民による現地見学会の実施
- ②当時を再現したジオラマの製作
- ③国指定に向けた地権者の同意の取り付け



(2) 九戸村史の編纂

- ①平成5年に刊行された第1巻の続編に着手
- ③江刺家神楽などの伝統芸能の後継者育成、継承の支援

アクションプラン 8 ~伊保内高校への支援~

(1) 新しい取り組みへの予算的な支援

- ①ICTを利用した学習環境の整備
- ②HPや広報作成など地域貢献活動への協力
- ③外部講師招へい支援



(2) 多様な進路目標達成に向けた支援

学校法人龍澤学館、公営塾プランニングドアーズと連携した進路指導対策

- ①オンラインと対面による進学講座の開設
- ②公務員希望者への短期講座受講への通学支援
- ③専門学校希望者、就職希望者への優先的な見学会の実施や就職試験対策講座の実施

(3) 中3生、保護者への啓蒙

- ①パンフレット等の広報作成支援
- ②外部講師による進路説明会の実施

アクションプラン 9 ~楽しみながら体力づくり~

村民一人一つのスポーツを

- ①全ての村民が全世代を通じてスポーツを楽しむためのメニューと体制づくり
- ②総合運動場、スキー場、海洋センター、パークゴルフ場等、季節ごとに体育施設の活用促進